

あらすじ

ある村にジャンベ(太鼓)を叩くのが大好きなサバルという少年がいました。サバルはちょっとワンパクだけど実は寂しがり屋。

ある日サバルは村長に話してもらった伝説のジャンベ奏者・「ジャン」を探して旅に出ます。いろいろな人や音楽に出会い成長していくサバル。どんな結末を迎えるのでしょうか…!?



第32回 LCV・カノラ こどものためのコンサート

はる おと たび 春の音旅 コンサート 一音紙楽団

Ichioshi-gakudan

出演者
プロフィール

Nobby

(ノビー)

画・スライド操作

商業施設のキャラクターデザインをはじめ、雑誌や書籍、CDジャケット、WEBから広告、TVCMからプロダクトと多様な媒体にてイラストやデザイン、漫画を手がけるイラストレーター。



北沢 りか (きたざわ りか) 語り手・笛・脚本

国立音楽大学卒業。大学在学中よりクラシックのみならず様々なジャンル(Jazz・Latin・Pops等)に親しみ、コンサートやライブ活動を行う。2020年より音楽創造団体「World Music Lab」代表。[あれぐりあ大陸]にフルート・リコーダー・オカリナ奏者として参加、全国公演を行っている。



谷島 菜月

(やじま なつき)

フルート・ティンホイッスル
アイリッシュフルート(ほか)

10歳よりフルートを始め、埼玉県立伊奈学園総合高等学校卒業後、上野学園大学短期大学部に特待生として入学。卒業後は、各地での演奏活動、都内、埼玉エリアでのマンツーマンレッスン、吹奏楽部指導において積極的に活動中。



ヤマダ メイ

ピアノ・鍵盤ハーモニカ

幼少よりピアノを始める。愛知県立芸術大学音楽部ピアノ科卒業。20代の頃に海外青年協力隊に参加し、カリブの島セントルシア国の音楽学校で3年間ピアノ講師を務めた。カリブ音楽に強い影響を受け、現在の演奏スタイルにつながっている。現在は、ジャズ・ラテン・ポップス・シャンソンなど多様なジャンルで、ライブハウス、イベント、学校などで演奏活動をしている。童謡唱歌やクラシックの曲などを奇想天外にアレンジして、好評を得ている。



石井 圭 (いしい けい) ベース・ウクレレ

1994年〜ベーシストとしてプロ活動開始。ジャズ系ライブハウス多数出演。同時にアーティストサポート、企業CMなどのレコーディングなど多数。キューバへの演奏旅行を機にラテン音楽に傾倒する傍ら世界の国々の音楽の理解を深め、学校公演・イベント・コンサートなど更に幅広く活動。現在は、幅広い音楽性で様々なジャンルのレコーディング、ライブ、サポートなど精力的に活動中。

前田 大輔 (まえだ だいすけ)

トロンボーン・鍵盤ハーモニカ・音楽監督

Orquesta de la luz (オルケスタデラルス) レギュラーメンバー(ほか)スターダストレビュー・Jazztronik・Negicco・井上陽水・松任谷由実・山崎まさよし・GReen等、数々のツアーサポート、レコーディングに参加。作曲・アレンジなどの制作活動のほかに、サルサ・スカ・J-pop・Acid Jazzなどの多岐にわたるジャンルでのバンドスタイルの活動や大道芸でのライブ演奏など、様々なスタイルでの演奏活動も勢力的に行なっている。

石川 雅康 (いしかわ まさやす)

ジャンベ・パーカッション
プロデュース

ラテン&アフリカンミュージックをベースに、ハートフルでメロディックなパーカッションリストとして様々なジャンルのライブ、コンサート活動やレコーディング等で活躍。「リズム・オブ・ザ・ワールド」をはじめ東京ディズニーランド・ディズニーシーのイベントショーに多数出演。また、出演者への演奏指導も行う。



松浦 華子 (まつうら はるこ)

ジャンベ・パーカッション

8歳からサンバの打楽器アンサンブルグループに参加。17歳から石川雅康氏にコンガやジャンベなどを師事。洗足学園音楽大学在学中に、学内選抜ビッグバンド「Get Jazz Orchestra」に所属し、アメリカDOWNBEAT誌の「第35回 STUDENTS MUSIC AWARDS」の学部大編成カテゴリーで2位を受賞。2018年より石川雅康パーカッション道場・所沢キッズジャンベ教室のアンスタント講師を務める。



参加コーナー多数!

- ストーリーに登場する西アフリカの太鼓ジャンベを使って、簡単なリズムアンサンブルに挑戦!
※未就学児は保護者の付き添いをお願いします。
- お客様にリコーダーをご持参いただき、一音紙楽団と一緒に演奏♪



ジャンベ(ジェンベ)

西アフリカ(ギニア・セネガル・マリ・コートジボワール・ブルキナファソなど)で伝統的に演奏されている民族楽器です。木をくり抜いて作った胴に、丈夫なロープを使って主にヤギの皮を張ります。一つの楽器で低音〜高音まで出すことができるため、いろいろなリズムを叩いたり、大人数でアンサンブルを楽しむこともできます。音も見た目も個性的な楽器で、世界で幅広く人気がある楽器のひとつです。

